

職員の負担軽減及び処遇改善に関する取り組み事項

当院では、医師・看護職員をはじめとする全ての職員の負担軽減及び処遇改善のため、下記の項目について取り組みを行っています。

負担軽減及び処遇改善に関する体制

○ 職員の負担軽減及び処遇改善、働き方改革に関する会議体の設置

- ・ 業務効率化推進に関する委員会
多職種が参加して年 4 回開催し、職員からの業務改善に関する相談・提案を受け付けるとともに、病院としての施策の決定を行っています
- ・ 職員の働き方、業務のタスク・シフト／シェアに関する委員会
部署・職種を横断した、人から人または人からシステムへのタスク・シフト／シェアによる業務改善の検討を行っています
- ・ 職員の働きやすい環境づくりに関する委員会
職員の多様な働き方の検討を通じて、働きやすい職場環境の醸成を図っています

○ 職員の負担軽減及び処遇改善、働き方改革に関する計画の策定

- ・ 職員の勤務状況を管理し、長時間残業職員の抽出や、健康管理状況の確認を行っています
- ・ 医師・看護師をはじめとする医療従事者の負担軽減および処遇改善計画を策定し、職員に対して計画の周知を行っています
- ・ 病院全体として「業務効率化推進 5 か年計画（2026 年度～2030 年度）」を策定し、職員に対して計画の周知を行っています

具体的な取組事項

○ 医師の負担軽減に関する取組

- ・ 診療看護師（特定行為研修修了看護師）の配置
各診療科・病棟に配置し、医師の指示の下、特定行為や診療支援を実施しています
- ・ 医師事務作業補助者の配置
医師が行う医療文書の作成、データベース等の登録、オーダー等の入力、研究業務等を支援しています
- ・ その他、医療技術職へのタスク・シフト／シェア
現行の法制度上、医師から医療技術職へのタスク・シフト／シェアが認められている業務について、タスク・シフト／シェアを推進しています

○ 看護職員の負担軽減に関する取組

- ・ 変則二交替勤務を導入し、夜勤帯の勤務時間を短縮しています
- ・ 所定労働時間内で業務が実施できるよう、業務のしかたを工夫しています
- ・ 会議・委員会のオンライン開催を推進しています
- ・ 看護補助者を配置し、食事介助・口腔ケア、患者の送迎・搬送、病

室等の環境整備・清掃、ベッドメイク、リネンや医療消耗品の補充・管理、使用機器の洗浄・消毒等のタスク・シフトを行っています

・その他、現行の法制度上、看護師から医療技術職へのタスク・シフト／シェアが認められている業務について、タスク・シフト／シェアを推進しています

○ ICT を活用した業務効率化・DX 推進による医療従事者の業務負担軽減

業務効率化のため、以下の ICT 機器・システムを導入しています

- ・ 院内スマートフォン
- ・ 業務用コミュニケーションツール
- ・ RPA システム
- ・ AI ソリューション

- ・ 育児時間・育児短時間勤務制度を設けています
- ・ 介護休暇、介護時間制度を設けています
- ・ 男性育児休業の取得を促進しています
- ・ 復職時には所属長面談を実施しています

職員に対する取り組み周知

- 院内掲示による周知を行っています
- 院内コミュニケーションツールへの掲載を行っています

令和 8 年 4 月 1 日

職員の働き方に対する取り組み

○ 多様な勤務形態の導入

- ・ 時間単位年休取得制度を導入しています
- ・ 兼業・副業の導入について検討を進めています

○ 妊娠、子育て、介護中の職員に対する配慮

- ・ 院内保育所を設置し夜間保育を実施しています
- ・ 超過勤務、深夜勤務について配慮を行っています



社会福祉法人 SAISEIKAI YOKOHAMASHI TOBU HOSPITAL
恩賜 財団 済生会横浜市東部病院